

安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : TIA350R

化学物質の推奨される用途と使用制限

推奨される用途: シリコーン エラストマー
使用上の制限 工業用のみ。

製造業者/輸入業者/販売業者 : モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社
情報 東京都港区赤坂 5 丁目 2 番 20 号
赤坂パークビル

連絡先 : commercial.services@momentive.com

電話 : 03-5544-3100

F A X 番号 : 03-5544-3101

緊急電話番号 : 03-5544-3111
0276-31-4118 (夜間・休日)

担当部門 : 製品安全管理本部

2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類:

分類なし

GHS ラベル要素:

絵表示: シンボルなし

注意喚起語: 注意喚起語なし

危険有害性情報: 該当なし

注意書き:

安全対策: 該当なし

応急措置: 該当なし

保管: 該当なし

廃棄: 該当なし

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし

TIA350R

3 組成及び成分情報

化学特性:	シリコーン混和物
混合物	
組成情報:	危険有害性成分はない。

4 応急措置

全般:	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
吸入した場合:	新鮮な空気のところで安静にし、症状により医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合:	多量の水で洗うこと。洗った後に症状が出た場合は、すぐに医師の診察を受ける。
眼に入った場合:	15分以上水で十分に洗い流す。医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合:	飲み込んだ場合、吐かせない。水を1杯飲ませる。被害者の意識がない時は何も飲ませてはならない。不快感が続く場合は医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状:	データなし
危険有害性情報:	データなし

5 火災時の措置

適切な消火剤:	泡、二酸化炭素または粉末消火剤で消火する。
使ってはならない消火剤:	データなし
火災時の特有の危険有害性:	火災の場合、一酸化炭素や二酸化炭素が生成する。燃焼生成物へ急性暴露した場合、気道への刺激を生じる可能性がある。酸あるいは塩基の存在下で水あるいはアルコールと反応し水素（可燃性）を放出する。空気中において 150℃以上で加熱すると、酸化分解が進み、少量のホルムアルデヒドが発生する。
特有の消火方法:	火元への燃焼源を断ち、上記の消火剤を使用して消火する。また延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク・建物等を冷却する。消火作業は風上から行い、場合によっては呼吸保護具を着用する。
消火を行う者の保護:	個人用保護具を使用する。

TIA350R

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:	保護具を装備していない人の立ち入りを禁止する。個人用保護具を使用する。着火源を除去する。風上から作業する。
環境に対する注意事項:	下水溝、水路または地面に侵入しないようにする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材:	大量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。少量の場合、ウエス等に吸収後、空容器に回収する。
二次災害の防止策:	着火源を除去する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策（局所排気、全体換気等）:	適切な全体換気・局所排気装置を設置する。清潔な水の入った洗眼用ボトル。
安全取扱注意事項:	適切な保護衣、手袋および眼/顔面用保護具を着用する。着火源から離して保管する—禁煙。静電気による火花を避けるために容器および輸送設備にはアースを設置する。窒素・イオウ・リン・スズ・鉛等を含む有機化合物、ハンダフラックス、ポリ塩化ビニル、ポリウレタン等と接触すると品質上硬化不良を起こす場合があるため注意する。 分解した場合、水素ガスが発生する。昇温したりアルカリと共存させないように注意する。
接触回避:	換気や他の設備対策が暴露防止上望ましい。非定常作業時や緊急時に呼吸保護具が必要になることがある。
衛生対策:	衛生に十分気をつけないといけない。作業場を離れる前に手と汚染された部位を水と石けんで洗う。取扱中は飲食禁止および禁煙。皮膚および眼との接触を避けること。

保管

安全な保管条件:	密閉し、冷蔵庫（10℃以下）に保管する
安全な容器包装材料:	データなし

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等 暴露限界値:

化学名	タイプ	暴露限界値	規制法規等
酸化アルミニウム - 粉じん	TLV	0.025 mg/m3	安衛法：作業環境評価基準、改訂された場合はその改訂版 (04 2020)

保護具（PPE）

TIA350R

呼吸用保護具:	適切な換気がされている場合のみ使用する。粉じんの吸入を避けること。作業者が暴露限界値を上回る濃度にさらされる場合には、適切な認定を受けたマスクを着用する必要がある。
手の保護具:	耐化学性手袋
眼, 顔面の保護具:	側面シールド安全メガネ
皮膚及び身体の保護具:	耐化学性衣服 ゴム長靴着用

9 物理的及び化学的性質

物理状態:	液体
形状:	液体
色:	灰色
臭い:	微臭
臭いの閾値	データなし
融点／凝固点	データなし
沸点、初留点と沸騰範囲	データなし
可燃性	データなし
燃焼又は爆発限界の上限/下限	
可燃限界－上限(%):	データなし
可燃限界－下限(%):	データなし
爆発限界－上限:	データなし
爆発限界－下限:	データなし
引火点	(予測値) 350 °C
蒸発速度	データなし
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
SADT	データなし
pH	データなし
粘度:	67,000 mPa·s (23 °C)
動粘度:	データなし
溶解度	
溶解度 (水):	データなし
溶解度 (その他):	データなし
n-オクタノール／水分配係数 log Pow	データなし
蒸気圧	データなし
密度	3.1 g/cm ³ (23 °C)
比重	データなし
相対ガス密度	データなし

TIA350R

10 安定性及び反応性

反応性:	指示したとおりに使用すれば、危険有害な反応は起こらない。
化学的安定性:	通常状態で安定。
危険有害反応可能性:	危険な重合は起こらない。
避けるべき条件:	酸、酸化剤との接触を避ける。
混触危険物質:	強酸・強アルカリの接触により、重合あるいは分解が起こる。高温で硬化反応が促進される。分解した場合、水素ガスが発生する。
危険有害な分解生成物:	可燃性水素ガス 一酸化炭素。二酸化炭素 (CO ₂) 二酸化ケイ素 本製品は、酸素を含む大気中において、おおよそ 150°C (300° F) 以上でホルムアルデヒドが発生する可能性のあるメチルポリシロキサンを含有している。ホルムアルデヒドは皮膚および呼吸器への感作性があり、眼および喉の刺激、急性毒性および癌を発生させる可能性がある。

11 有害性情報

急性毒性

経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

吸入した場合

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

反復投与毒性

製品: データなし

皮膚腐食性／刺激性

製品: データなし

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

製品: データなし

呼吸器感作性

製品: データなし

皮膚感作性

製品: データなし

発がん性

製品: データなし

日本産業衛生学会 - 発がん性物質:

TIA350R

発がん性成分は確認されていない。

労働安全衛生法 がん原性に係る指针对象物質:

発がん性成分は確認されていない。

ヒトに対する発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ:

発がん性成分は確認されていない。

生殖細胞変異原性

インビトロ (in vitro)

製品: データなし

インビボ (in vivo)

製品: データなし

生殖毒性

製品: データなし

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

製品: データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

製品: データなし

誤えん有害性

製品: データなし

その他の影響:

データなし

12 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

魚類

製品: データなし

水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

微生物に対する毒性

製品: データなし

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし

TIA350R

水生無脊椎動物 製品:	データなし
水生植物毒性 製品:	データなし
残留性・分解性	
生物分解 製品:	データなし
BOD/COD 比 製品:	データなし
生態蓄積性 生物濃縮因子 (BCF) 製品:	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log Kow) 製品:	データなし
土壌中の移動性:	データなし
オゾン層への有害性:	規制されない
その他の情報:	データなし

13 廃棄上の注意

一般情報:	廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。適切な個人保護装置に関する情報についてはセクション 8 を参照。下水、水路、地面に排出をしない。
残余廃棄物:	本製品を廃棄する場合は廃棄物処理法に基づいて産業廃棄物と分類される。本法および地域の条例に基づいて廃棄すること。
汚染容器及び包装:	未使用製品として処分する。

14 輸送上の注意

国際規則

IATA (航空輸送)
規制されない

IMDG Code (海上輸送)
規制されない

国内規制

国内規制: 国内法に従う。

MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質
製品はまとめて輸送されません。

15 適用法令

化審法:

優先評価化学物質: 規制されない

監視化学物質: 規制されない

化学物質排出把握管理促進法:

特定第一種指定化学物質: 規制されない

第一種指定化学物質: 規制されない

第二種指定化学物質: 規制されない

労働安全衛生法:

通知対象物質(第 57 条の 2): 規制されない

表示対象物質(第57条): 規制されない

がん原性物質(安衛則第577条の2第3項)作業記録等の30年保存対象物質: 規制されない

皮膚等障害化学物質 不浸透性の保護具等の使用義務物質(労働安全衛生規則第594条の2): 規制されない

有機則: 規制されない

特化則: 第一類特定化学物質: 規制されない
第二類特定化学物質: 規制されない
第三類特定化学物質: 規制されない

毒物及び劇物取締法:

特定毒物:

法: 規制されない

TIA350R

政 令: 規制されない

毒 物:

法: 規制されない

政 令: 規制されない

劇 物:

法: 規制されない

政 令: 規制されない

消 防 法: 指定可燃物（可燃性液体類）
火気厳禁

高圧ガス保安法: 規制されない

海洋汚染防止法: 規制されない

TIA350R

インベントリー収載状況:

REACH:	モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ GmbH (ドイツ、レバークーゼン) から購入される場合、この製品中の全物質は、REACH 規則 (EC) No 1907/2006 のもとでモメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ GmbH あるいはそのサプライチェーンの上流によって登録されているか免除されている。ポリマーについては、これには構成モノマー及び他の反応物を含む。	注意: なし
オーストラリア工業化学品法 (AIIC):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
カナダ環境保護法国内物質リスト (DSL):	q (量制限あり)	注意: インベントリー情報の詳細は取引先にご確認ください。
カナダ環境保護法非国内物質リスト (NDSL):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
中国 既存化学物質リスト (IECSC):	q (量制限あり)	注意: インベントリー情報の詳細は取引先にご確認ください。
日本化審法 (ENCS):	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: なし
韓国有害物質管理法 既存物質リスト (KECI):	インベントリーがネガティブである物質を少なくとも 1 物質含有しています。 しかしながら、当該物質はモメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズが申請済みか、または申請が免除されています。 当該物質の製造輸入に関するさらなる詳細な情報については、モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズまでお問い合わせください。	注意: なし
ニュージーランド有害物質及び新生物法 (NZIO):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
フィリピン化学物質管理法 (PICGS):	インベントリーに準拠していない。	注意: なし
台湾既存化学物質リスト:	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: なし
米国有害物質規制法 (TSCA):	インベントリーに収載されている、あるいは準拠している。	注意: 商業ステータス: アクティブ

16 その他の情報

改訂情報: ARGLO_INVSTSARGHS_JP
発行日: 07/23/2025
SDS No.:

TIA350R

免責条項:

注意事項

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご確認のうえご使用ください。尚、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

詳しい情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

参考文献:

データなし